

<p>〈授業改善の視点〉</p> <p>はしご車を説明する文章の構成を考える場面において、既習事項を活用しながらカードを使用して構成を考える活動を通して、「仕事」と「つくり」の関係性を捉えることができるであろう。</p>	
<p>本時の学習</p> <p>〈ねらい〉</p> <p>はしご車の資料から、その「仕事」と「つくり」を捉えることができる。</p>	
<p>学習活動</p>	<p>指導上の留意点 ICT活用</p>
<p>1 前時の学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。(5分)</p> <p>〈めあて〉はしご車の「仕事」と「つくり」わかりやすく伝えるには、どんなことに気をつければよいか。</p>	<p>・はしご車について説明する文を書き2年生に読んでもらうことを知らせ、本時の学習に必要感をもたせる。</p> <p>・本時までに学習した自動車の説明文が、どんな順序で説明されていたのか確認し、はしご車の「仕事」と「つくり」をわかりやすく説明することに着目させ、本時のめあてをつかませるようにする。(既習事項の確認)</p>
<p>2 はしご車の写真を見て、はしご車の「仕事」や「つくり」を考える。(30分)</p> <p>①はしご車の「仕事」について考え、カードに表す。</p> <p>②はしご車の「つくり」について考え、カードに表す。</p> <p>③はしご車の「つくり」を書いたカードを整理し、はしご車の「仕事」と「つくり」を説明する文の構成を考える。</p>	<p>・写真から、はしご車の「仕事」を見つけさせ、カードに記入させる。(視覚化)</p> <p>・はしご車の仕事を説明するために「高い」という言葉が必要なことを挿絵や動画から気付かせ、「仕事」についての文章を教師と一緒にまとめる。</p> <p>・「高い」が意識できないときは、消防車の写真と比較して考えさせることで、高いところでの仕事を意識させる。</p> <p>・写真から、はしご車の「つくり」を見つけさせ、カードに記入させる。(視覚化)</p> <p>・既習事項を振り返り、「じょうぶな」「しっかりした」などの様子を「どんな○○か」など、つくりを詳しく表す言葉の必要に気付かせる。</p> <p>・本時までの学習で捉えた「仕事」と「つくり」をつなげる「そのために」の言葉を振り返らせ、仕事を支えるための「つくり」を見つけさせる。</p> <p>・カードを整理し、はしご車の「仕事」「つくり」を説明する文の構成を考える際は、既習の文型を参考にしながら、考えさせる。</p> <p>・カードに書いた「つくり」を整理していくことで、はしご車の「仕事」と「つくり」の関係性を捉えさせる。(思考の整理・視覚化)</p> <p>【評価規準】 【知識】(2)ア(発言・記述) はしご車の資料から、その「仕事」と「つくり」の関係性を捉えている。</p>
<p>4 本時のめあてに対するまとめを確認し、学習内容を振り返る。(10分)</p> <p>まとめ わかりやすく伝えるためには、「仕事」と関係のある「つくり」を選ぶとよい。</p> <p>〈振り返り〉(視点:はしご車の「仕事」と「つくり」をわかりやすく伝えるためには、どんなことに気をつければよいか。)</p> <p>T:どんなことに気をつければ、はしご車の「仕事」と「つくり」をわかりやすく伝えることができますか。</p> <p>S:「仕事」に関係のある「つくり」を選びながら説明すればよいことがわかりました。</p> <p>・めあてとの整合性を意識してまとめることができるよう、再度めあてを提示する。</p> <p>・指導事項や学習内容に合わせて、学びを実感できる振り返りの視点を提示する。</p>	

板書計画

